



クアラルンプール 教育旅行

SMI HOLIDAY SDN BHD



SMIグループ・マレーシア支店

	SMI HOLIDAY SDN BHD / WENDY TOUR SDN BHD
設立	1994年4月29日
所在地	CP61, Suite 2504, 25th Fl., Wisma Chuan No.34, Jalan Sultan Ismail, 50250 Kuala Lumpur
支店	クアラルンプール・ペナン・コタキナバル
従業員数	日本人5名、マレーシア人12名、社員ガイド5名 (2022年現在)
資本金	20万マレーシアリングgit
登記番号	262901-W

「S.M.I.グループ」は常に前を向いて進化を続けていきます！

Speed

多様化するマーケットにおいて、あらゆるニーズにお応えするために『スピード』が最重要課題と考えます。

社内インフラを整備し、独自社内システムを活用し社内全体での情報共有を図り、的確で迅速な旅行手配を行っていきます。また旅行業に限らず、様々な分野のビジネスパートナーとのコラボレーションを行っていき、グローバル企業体として意思決定スピードのさらなる加速がより幅広いビジネスチャンスをもたらすものと確信します。

Mind

従業員一人一人がポジティブな『マインド』を持って取り組んでいきます。

お客様への感謝の気持ちを忘れないサービスマインドや、高いモチベーションを保ち、積極的なアプローチによって成果を上げていくビジネスマインドを持ち、チャンスを活かせるように努力していきます。

Innovation

ビジネスに必要な『イノベーション』を意識してビジネスやサービスに活かしていきます。

常に新しいサービスや商品を開発し、プロセスを改善して効率化を図り、新たな市場やニーズを開拓し、常に組織を変革していく気持ちを強く持ち続けていきます。



多様性溢れるコンテンツ Why マレーシア

① 市場

アジア市場とイスラム市場、両方の特性を観察することができる数少ない国です。成長が著しい東南アジアの注目度は世界的に高く、他では体験できないビジネス経験に触れる事ができます。



② 多民族 国家

マレー系、中国系、インド系から構成される多民族国家です。様々な人種に対するマーケティングやプロモーションを見ることで、多様性の中で生きていくための本質を社会体験を通して得る事ができます。



③ 英語圏

イギリス連邦加盟国の英語準公用語であるため、現地消費者と直接英語で対話ができます。海外経験の中で重要な言語の壁を日本人に馴染みのある英語を通して、コミュニケーションをとる事ができます。



目次

1.緊急発生時の組織図と車両・ガイドのご案内

2.お勧めホテル

3.お勧めレストラン

4.研修プログラム - 旅 x SDGs

人が暮らす上で大事な目標

- 1.貧困をなくそう
- 2.飢餓をゼロに
- 3.すべての人に健康や福祉を
- 4.質の高い教育をみんなに
- 5.ジェンダー平等を実現しよう
- 6.安全な水とトイレを世界中に
- 7.エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

暮らしやすく、そして成長する為の目標

- 8.働きがいも経済成長も
- 9.産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10.人や国の不平等をなくそう
- 11.住み続けられるまちづくりを

環境に配慮した目標

- 12.つくる責任 つかう責任
- 13.気候変動に具体的な対策を
- 14.海の豊かさを守ろう
- 15.陸の豊かさも守ろう

1人でがんばらない為の目標

- 16.平和と公正をすべての人へ
- 17.パートナーシップで目標を達成しよう

5.企業訪問先一例

1. 緊急発生時の組織図と車両・ガイドのご案内

大型バスのご案内



シートベルト全席付
ファーストエイド完備



トランクには中型サイズ
スーツケース30個まで



最大43名様まで乗車可

ガイドのご案内

学生団体のガイド経験豊富な
ガイドを手配します。



緊急発生時の組織図



緊急トラブル発生



添乗員・引率者



SMI HOLIDAY
TEL: (60)3 2148 8131



医療機関

Prince Court Hospital
TEL:03-2160 0000
Gleneagles Hospital
TEL:03-4141 3000

◆パスポート紛失等の緊急事態が発生した際の対応について
警察署にて紛失届



日本大使館にて『帰国のための渡航書』の発行手続
<平日午前のみ、原則の午後受け取り>

- * 紛失一般旅券等届出書
- * 警察当局が発行したポリス・レポート
- * 6か月以内に発行された戸籍謄（抄）本
（メールで現地事務所へ送って頂きます）
- * 帰国の航空券eチケット



移民局にて滞在許可事実証明取得

※緊急時のガイド料金などはその時の状況に応じて追加費用が
変わりますのでその都度ご案内いたします。

警察署・消防署

クアラルンプール警察本部
999 / 603-2146-0522
消防署
994

日本大使館

03-2177 2600
(夜間・休館日は
音声ガイドに従う)

2.お勧めホテル（KULスタンダード・スーパーiakラス）

ホテル名	ザ・パークアラランプール	アイビスKLCC	フラマブキビンタン	フェデラルホテル
ホテル写真				
最大ツイン数 エキストラベッド数 バスタブ有有無	80ツイン エキストラベッド15台	200ツイン トリプルルーム51部屋（窓無） バスタブなし	130ツイン エキストラベッド35台 バスタブ数部屋のみ	80ツイン エキストラベッド不可 バスタブあり
客室案内動画	-	https://youtu.be/VR1uNH1I7vM	https://youtu.be/8JQjZDco-YU	-
備考	古さはあるが客室は広め ローカル向けショッピングモ- ールに隣接。	2018年開業 ツインタワーまで徒歩15分程	ららぽーとに直結。 ベルジャヤタイムズスクエアの 裏手に位置している。	老舗ホテル ハンドリングには慣れていますが ブキビンタンに面しています

2.お勧めホテル（KULスーパーリアクラス）

ホテル名	<u>スリパシフィック</u>	<u>ドルセットクアラルンプール</u>	<u>コーラスホテル</u>	サンウェイプトラ
ホテル写真				
最大ツイン数 エキストラベッド数 バスタブ有無	80ツイン エキストラベッド15台 バスタブあり	50ツイン エキストラベッド15台 バスタブなし	130ツイン エキストラベッド20台 バスタブあり	40ツイン エキストラベット50台 (デラックスルームのみ可能) バスタブなし
客室案内動画	https://youtu.be/C2G0WKqiq_c	https://youtu.be/zaOO-eMEzso	https://youtu.be/OtkBdsikHBA	https://youtu.be/KLSzBUclkVk
備考	LRTで市内中心地へ アクセス可能。 サンウェイプトラモール直結	ブキビンタンから1本外れた 通りの好立地 2バスまでのグループに おすすめ	KLCCまで徒歩7分以内の好立地 市内中心地大型団体におすすめ	LRTで市内中心地へ アクセス可能。 サンウェイプトラモール直結

2.お勧めホテル（PENスーパーリア・デラックス）

ホテル名	シティテル	ベイビュージョージタウン	レインボーパラダイス	ゴールデンサンズ
ホテル写真				
最大ツイン数 エキストラベッド数	226ツイン エキストラベット45台	122ツイン エキストラベット25台	50ツイン ※エキストラベッド数は 問い合わせベース	150ツイン ※エキストラベッド数は 問い合わせベース
バスタブ有無	バスタブ有無が混合	あり	あり	バスタブ有無が混合
備考	ジョージタウンにある 大型SUPホテル。 ボトムのSTDカテゴリーには 客室内に金庫がございません	ジョージタウンまで徒歩数分の SUPホテル。 バス降車場が車道になる為 バス2台までがおすすめ	45㎡の広々とした客室 静かなビーチに面した SUPホテル	賑わいのある ビーチ沿いのDLXホテル

2.お勧めホテル（BKIスタンダード・スーパークラス）

ホテル名	ホテルシャングリラ	ミンガーデン	プロムナードホテル	ホテルグランディス
ホテル写真				
最大ツイン数 エキストラベッド数	ツイン 69室 エキストラベッド 20台	ツイン 266室 エキストラベッド 50台	ツイン 214室 エキストラベッド 40台	ツイン 81室 エキストラベッド 20台
バスタブ有無	バスタブ有	バスタブ無	デラックスのみバスタブ有	バスタブ無
備考	市内中心の好立地 古いが清潔感有り 大型バスは道路沿いに乗りつけ	市内の端に位置 客室数の多さでおすすめ	市内中心地に位置 ショッピングモールまで徒歩圏内	市内中心の好立地 ショッピングモールに隣接 客室が広い

2.お勧めホテル（BKIスーパーリア・デラックスクラス）

ホテル名	ハイアットリージェンシー	メリディアン	ネクサスリゾート	パシフィックステラ
ホテル写真				
最大ツイン数 エキストラベッド数	ツイン 104室 ※エキストラベッド数は 問い合わせベース	ツイン 116室 ※エキストラベッド数は 問い合わせベース	ツイン 138室 ※エキストラベッド数は 問い合わせベース	ツイン 215室 ※エキストラベッド数は 問い合わせベース
バスタブ有無	バスタブ無	バスタブ有	バスタブ有	バスタブ有
備考	市内中心地に位置 隣はムルデカショッピングモール	市内中心地に位置 目の前がウェットマーケット、 ハンディクラフトマーケット	市内から車で約45分の郊外 リゾートの前はビーチ	市内から車で5分 敷地内から島へのボートがでて いる。

3.お勧めレストラン (KUL)

レストラン名	ゴールドドラゴンボート	マンダリンパレス	ハッカ	ザ・ラブ@マティック
レストラン写真				
料理	飲茶・中華・海鮮 スチームボード	中華・海鮮 マレー料理	スチームボード	マレー料理(昼食) ビュッフェとショー(夕食)
総席数	2,000席	400席	屋外460席	800席
備考	2階建ての大型 高速を降りた場所にあり 到着日、最終日におすすめ	ブキビンタン通りフェデラル ホテル内にある大型 貸し切りでイベントなど 行う際におすすめ	在住日本人に有名な お鍋料理が名物のお店	19:30-21:30 民族舞踊ショー

3.お勧めレストラン (PEN)

レストラン名	オリエンタルシーフード	ゾンファ	シギーズ	トップビュー
レストラン写真				
料理	中華、海鮮、マレー	中華、海鮮、マレー	インターナショナルビュッフェ、ローカル料理、ウエスタン	ウエスタン、中華、マレー
最大席数	500席	200席	室内40席、屋外80席	300隻
備考 おすすめポイント	グループ対応に慣れており バスが停めやすい	中心地シティテルホテル内 グループ対応にも慣れている	フェリングビーチのゴールデンサンズホテル内、ビーチ前のレストラン	コムタビル68階 展望レストラン

3.お勧めレストラン (BKI)

レストラン名	カンポンネラヤン	ニューウォンコック	スリマラカ	ウィンベル
レストラン写真				
クラス・料理	海鮮・中華	飲茶	マレー	スチームボート
最大席数	400席	250席	150席	100席
備考	市内から20分 伝統舞踊ショー (1930~2030)	市街地ですが、地元民にも人気のある店。	断食時期はムスリム教徒優先	市街地にある人気のスチームボートブッフェ

4. マレーシアをSDGsの観点で知り、行動宣言を行う

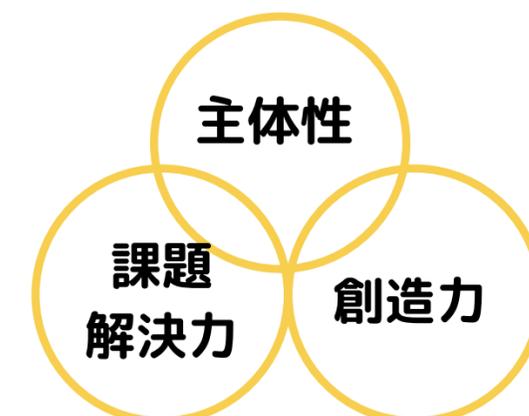


【なぜSDGsを学ぶのか、「学び」から得たことを行動に変える】

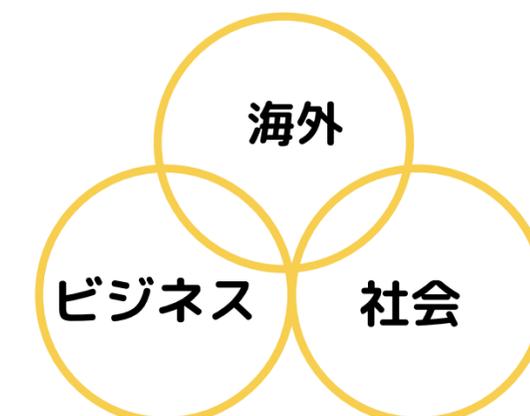
「インプット」「プロセス」「アウトプット」の3つのステップをベースとし
“見て終わり”にならないプログラムを推奨します

WITHコロナ時代における教育のマインドセット
「答え」がない社会に必要な能力こそ“主体性”

社会で問われる理想的なスキル



得られる3つのスキル



感じられる3つの体験



Step 1: インプット |
現状を知り、課題を発見する

観光・体験・交流から、シンガポールの現状を知り、SDGsの観点から今起きている、そして将来おこるだろう課題を見つけてみましょう。様々な領域の人、知識や経験に触れ、視野を広げる事がStep1で最も重要なポイントです。



Step 2: プロセス |
自分ごと化で考える

課題を発見したら、自分の身の回りにおきかえ、自分たちが暮らす街で同じような課題がないかをリサーチしてみましょう。地元の人たちにヒアリングをしたり市場調査を行う事も旅行中に出来るリサーチです。



Step 3: アウトプット |
自分に何が出来るだろう
(スクール・アクションプラン)

発見した視点やアイデアを言語化することで、体験を自分ごと化し、今後何を行動すべきかを明確にし継続的な行動に挑戦する。

B&S(ブラザー&シスター)プログラム



マレーシアの学生の価値観を知り、より深い位置で文化を交換できる

現地大学生が兄弟姉妹役 (Brothers&Sisters) となり、一緒に観光地巡り・街歩き、市場散策などを行う体験型プログラムです。出発地に沿ったスケジュールを自分たちで企画する所からプログラムは開始です。公共機関を利用して街歩きをすることで海外生活への関心が高まり、当地の生活物価を体験する事ができます。身近な未来像に交流することで自分の夢を考える「未来への気づき」になります。



マッチング



B&S開始、画像USM出典



ランチタイム



思い出の1枚



マレーシア人の言語力、多様性力は暮らしの中からどのように得たのだろうか？

自分たちができるSDGsの取り組みを考える (スクールアクションプラン例)



- ・マレーシア人がどのように多宗教に関する知識を得たのかをバディにインタビューし、がT校内で周知出来る方法を企画する
- ・マレーシアの街中にある標識は日本と同じかな？ 日本はどうだろう？ 海外の人(留学生)でもわかるような表示に学校内の標識をかえてみる



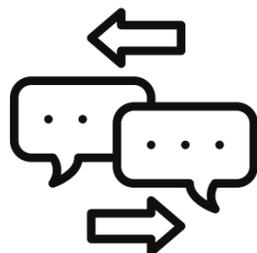
安全なプログラムを提供する推進体制



事前に学生が企画した日程表をマレーシア側で確認



開始前に日本側班長と現地生徒で安全運航の再確認



途中、現地学生より担当ガイドへ途中報告



インフォメーション

- ご案内 男女指定はできません
- 催行人数 小人数から300名以上でも可能です。現地学生は通常5-6名の日本生徒に1名を入れる班編成となります
- 催行時期 不催行日は特にありませんが、ハリラヤや旧正月とその前後は現地学生が集めにくくなっております

サンプル日程 (所要時間調整可能)

09:00	ホテル出発
	現地留学生と班長ミーティング
09:30	B&S開始
	※中継地点(チェックポイント)を設けて先生方の見回りを入れることも可能
	チーム毎に昼食
14:00	再集合
夕食時	※夕食時などに班別で気づきの発表を組み合わせることも可能 (日本側のみ)

※有料にて学生にレンタル携帯電話もお手配可能です。

学校交流プログラム・中学校、高等学校



人と人は違って当たり前。お互いの価値観をリスペクトする社会

先入観で判断せず、相手を知ろうとする気持ち、相手が大切に思っている習慣や価値観をリスペクトする気持ちが平和とグローバルへの第一歩です。多民族国家マレーシアのスクールライフを体験してみましょう。



記念撮影



両校、学校代表の挨拶



パフォーマンス披露



バディとアクティビティ



多宗教の学生が集まる場所では、どのような配慮が必要だろうか？

自分たちができるSDGsの取り組みを考える（スクールアクションプラン例）



- ・ 宗教のルールを理解し、学校内の食堂でベジタリアンメニューや豚肉を使わないメニューを考える
- ・ マレーシアの学校では教材や制服などのリサイクルが活発に行われています。方法やルールをリサーチし取り組んでみる。



サンプル日程（所要時間調整可能）

09:00	学校到着・集合写真
09:15	ウェルカムセレモニー
	学校代表者と生徒代表の挨拶
	両校より記念品の交換
~10:00	両校生徒によるパフォーマンス
10:30	バディとアクティビティ
11:30	食堂にて一緒に昼食

インフォメーション

交流にあたり、教育省の管轄下であり訪問には許可申請が必要です（代理申請可能）

催行人数

小人数から300名まで受入れ可能ですが、バディの数は受入れ学校の都合により事前に確約ができません。なお、大人数の場合は交流現地校を複数に分けさせて頂く場合もございます

催行可能時間・日程

スクールホリデーの時間と休みに入る前の試験期間は学校訪問・交流は出来ません

✓ 交流受け入れが出来ない時期 2022年の場合

- 1月第一週 新学期の始まり
- 6月スクールホリデー（4日-12日）
- 9月スクールホリデー（3日-11日）
- 11月 全国統一試験期間（1日-30日）
- 12月スクールホリデー（10日-31日）



国立プトラ大学(UPM)のCELIKプログラム



インプット(講義を受ける)・プロセス(ディスカッション)・アウトプット(発表)の実践

Cross-Cultural Workshopでは“知る”だけでなく、両国の違いについてディスカッションを行い自らの考え、思いを発表してもらいます。「今学んでいる事が将来何の役に立つのかわからないので、勉強に身が入らない」という経験はありませんか？今学んでいる事全てが、直接将来役立つのではなく、アイデアを出し実際に取り組む為の前段階で重要な過程となる事に気づきを持っていただけるアウトプットの実践的なプログラムです。



記念撮影



語学研究所入口



講義風景



講義風景



学んだ事をアプトプットで発信して人を動かしていくには、どうすればいいだろう？

自分たちができるSDGsの取り組みを考える (スクールアクションプラン例)



・まずアイデアを書き出し、そのアイデアから生まれる効果を書き出してみる
次に興味のあるコミュニティに参加して、自らのアイデアを人に伝え巻き込んでみる

※一例：マレーシアの教育制度と日本の教育制度を比較してみよう
マレーシアの女性就業率と日本の就業率を比較してみよう



サンプル日程 (所要時間調整可能)

09:00	学校到着・集合写真
09:15	ウェルカムセレモニー
	両校、学校代表者の挨拶
	両校、生徒代表の挨拶
09:45	両校生徒によるパフォーマンス
10:30	バディとアクティビティ
11:30	バスにてキャンパスツアー
12:00	校内にて昼食

マレーシアの教育課程制度

- 初等教育6年
- 中等教育が5年 (前期3年、後期2年)
- 大学予備教育1年~1年半
- 大学3年~6年

マレーシアは多民族国家であるため、小学校段階では、国語であるマレー語を教授言語とする学校の外、中国語、タミル語による学校もあります。



インフォメーション

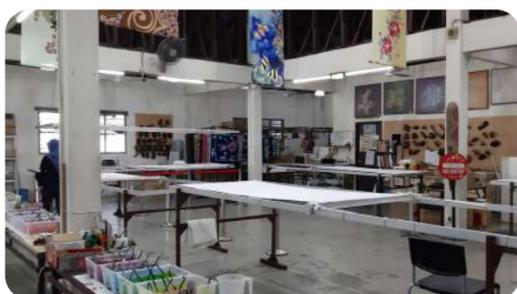
- 移動距離 クアラルンプール：UPMプトラ大学・サンウェイ大学
ペナン島：USMマレーシア科学大学 コタキナバル：サバ大学
- 催行人数 小人数~150名(交代制)、文化交流プログラムの場合のみ
現地学生が参加いたします
- 催行可能 スクールホリデーの時期と休みに入る前の試験期間は学校訪問
交流は出来ません

「知る」ことから始める伝統の継承ろうけつ染め バティック



伝統継承をするのは、作り手だけではありません。作り手以外ができることとして「伝統を知る」ことが最初の一步

バティックはマレーシアの伝統工芸のひとつで、生地に蠟で色の混ざりや着色を防ぐ防染法と呼ばれる“ろうけつ染め”の染色方法を使ったもので「蠟を使った芸術作品」という意味があります。戦後の繊維産業の発展で増加したバティック職人も、印刷技術の発展やIT産業改革により需要が衰退しましたが、現在も伝統工芸の継承・復興への試みとしてさまざまな活動が行われています。



バティック工房



職人のデモンストレーション



ろうけつ染め体験



完成品

サンプル日程（所要時間調整可能）

09:00	ホテル出発
09:15	バティック工房到着
20分	工房見学
60-90分	1.鉛筆で布に下絵を描く 2.下絵の上にロウをのせる 3.染色
11:15	出発
	※作品はご帰国までにお届けいたします



日本の伝統工芸を世界や、また若い世代へ伝えるためにどうしたらいいだろう？

後継者不足の原因は人員不足だけではなく、需要に左右され継続が難しくなっています。

自分たちができるSDGsの取り組みを考える（スクールアクションプラン例）

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

4 質の高い教育をみんなに

- ・若い世代が日常的に使い続けられる和生地を使ったスカートやズボンなど日常的に使える洋服をデザインしてみる
- ・和紙を使った商品や風鈴など日本の伝統工芸商品を海外に向けて発信してみる



インフォメーション

移動距離 市内中心地から車で約10分
 催行人数 制作体験は1度に80名まで（交代制可能）
 催行可能時間・日程 09:00～18:00

✓ マレーシア政府はバティック産業振興

- *2008年1月に公務員に対して毎週木曜日をバティックを着用の日に定める
- *2019年には民間企業にもバティックの着用を提案する
- *バティックを制服として取り入れているマレーシア航空
- *マレーシア観光文化省はツアーガイドのドレスコードをバティックに認定



マレーシアの産業を支えてきたピューター・錫製品工場



錫の歴史と創業130年のロイヤルセラノール社が注目する企業の成長に欠かせない働き甲斐とは

世界的な知名度を誇るマレーシアを代表する「ピューター」は錫に少量の銅・アンチモンを混ぜ合わせた合金で、柔らかく錆びず、保冷性にも優れたピューター製品は世界中に愛されています。古来宗教的な祭事や式典などにも錫で造られた陶器や装飾品が用いられてきました。19世紀当時、世界最大の錫の産地だったマレーシアですが、現在は輸入に頼らざるを得ず、錫発掘地や池の再開発、自然の有効活用による集客などさまざまな計画が進められています。



本社



電力はソーラパネルを利用



工場内



制作体験（別料金）

サンプル日程（所要時間調整可能）

09:00	ホテル出発
10:00	工場到着
	館内ツアー
	製作体験
16:30	出発



働くことの大切さってどのように感じられるのだろう？

自分たちができるSDGsの取り組みを考える（スクールアクションプラン例）

5 ジェンダー平等を
実現しよう

8 働きがいも
経済成長も

4 質の高い教育を
みんなに

- 先生方に“働き甲斐”に関するリサーチをし、さらなる改善を考案する
- 自分たちの街の伝統工芸をリサーチし、海外に向けたSNSでの発信を行い地域活性化の活動を試みる



ロイヤルセラノール社の
地域社会への精神

非営利団体への寄付活動
スキルの開拓・開発
地元民の雇用と育成
責任あるビジネス慣行の実施

✓ 錫採掘場所から首都へ発展したクアラルンプール
もともとクアラルンプールは錫の採掘場所として発展した土地です。マレー語でKualaは「川の合流地点」や「河口」といった意味、Lumpurは「泥」という意味があり、クアラルンプールは「泥川の合流地点」という意味になります。掘り出された鉱石を川の水で洗っていたため川には泥水が流れこの川の合流地点が発展の中心となり、名前の由来となりました。



インフォメーション

移動距離	市内中心地から車で約30分
催行人数	制作体験は1度に80名 (工場見学と入替制で同時に160名まで)
催行可能時間・日程	09:00~17:00

郊外の村で異文化を学ぶ異文化体験カンポンビジット



郊外の村で言葉の壁を越えてマレー文化を体験する

「カンポン」とは、マレー語で「田舎・村」を意味します。マレーシア各都市の郊外にある村（カンポン）を訪れ、その生活を体験できるのがこのプログラムとなり、マレーシア伝統文化や自然、村人たちとの交流を楽しむことを目的として「カンポンビジット」が行われています。今後ますますグローバル化が進む中で、日本人と外国人が共生できなければ地域社会は継続できません。“宗教による文化の違い”を知る事で、又、自分の文化を知ってもらう事で、わたしたちも、より良い地域社会を作っていくなくてはなりません。



エコツアー



ウェルカムセレモニー



ホームステイ先一例



家庭料理



海外の人に、日本に来て良かった。と思ってもらえるには、何が出来るだろう？

自分たちができるSDGsの取り組みを考える（スクールアクションプラン例）



- ・会社、地域に掲げている標識を多言語または図で示したものを掲示する
- ・日本人に馴染みのない宗教の習慣やルールを理解できるように、地域のお店や企業にへ配れる案内 を作ってみる。



サンプル日程（所要時間調整可能）

08:30	ホテル出発
10:00	マレー人村到着
15分	ウェルカムセレモニー
10:15	エコツアー (ゴムの木・パームやしの見学)
11:00	ホストファミリー家へ移動
	ホストファミリー家にて昼食
14:00	再集合・出発



UNWTO（世界観光機関）ユリシーズ賞受賞

このプログラムは、2012年に国連世界観光機関（UNWTO）のユリシーズ賞を受賞しました。その地域の活性化や経済効果に大きな効果をもたらした画期的なツーリズム政策として称えられる賞です。



インフォメーション

移動距離	クアラルンプール：バングリス村、パチタン村、テムロー村 ペナン島：テロバハン村 コタキナバル：パパガ村
催行人数	1～60家庭（2～300名）※宿泊は最大80名ほど 5～8名／1家庭 家庭によっては1家庭6名ほど受け入れ可能な場合もあり
催行可能時間・日程	金曜日はピンクモスクの入場不可

先入観で判断せず、相手を知ろうという気持ち"ハラール"を知る



ホテルシェフがおしえる"食から知るハラール"

イスラム教徒(ムスリム)の人口は世界の25%を超え、その半数以上はアジアに居住しています。アラビア語の「ハラール」とはイスラムの教えで「許されている」という意味からきており、神の教えに従って生きるムスリムの生活全般(食品、化粧品、約束、仕事など)を指します。イスラム法に則って生産・提供された商品かは「ハラール認証」マークで確認ができ、多民族・多宗教また経済発展により輸入品や加工品が増える中で国が確認し、安全なハラール商品を購入できる制度が整っています。



コーラスホテル



レストラン



マレーシアのハラール認証マーク



ハラール認証を受けたキッチン



多宗教の方が利用しやすい学食にするにはどうしたらいいだろう?

自分たちができるSDGsの取り組みを考える (スクールアクションプラン例)

10 人や国の不平等をなくそう

17 パートナリシップで目標を達成しよう

4 質の高い教育をみんなに

- ・日本に暮らす外国人に食に関する困難をリサーチし解決案を考える
- ・日本語が分からなくてNO PORK、NO BEEFを分かりやすく示せる表示を作ってみる
- ・宗教のルールを理解し、学校内の食堂でベジタリアンメニューや豚肉を使わないメニューを考える



サンプル日程 (所要時間調整可能)

09:00	シェフからの講話
~ 10:30	Q&Aなど
15分以内	キッチンバックヤード見学
60分	ホテル出発
+@	ショッピングモール自由視察 (ハラール商品、レストランなど)

世界の宗教人口 2020年調査
(出典: The world's religious population in 2020)

キリスト教	31.3%
イスラム教	25.0%
ヒンドゥー教	14.9%
仏教	6.3%
無宗教	15.8%



機内食で多様性について考えてみましょう!

航空業界では機内食は4文字のアルファベットで表示されるのですが、宗教や個人の主義で食を選ぶ方に合わせて30種類程あります。

- ヒンドゥー・ノンベジタリアンミール (HNML)
- コーシャーミール (KSML)
- モスレムミール (MOML)



インフォメーション

移動距離	コーラスホテル、パークロイヤルホテル(宿泊必須)
催行人数	10~50名
催行可能時間・日程	平日 10:30~14:30の時間以外



なぜクアラルンプールから首都機能をプトラジャヤへ移したのか？

住み続けられる街づくりを目指して

首都クアラルンプールでは人口増加、交通渋滞、政府機関においては市内に点在してるが故の運営非効率や家賃の高騰等さまざまな問題を抱えていました。そこで首都は変えずに行政機関のみ移転する案が可決、1999年新たに行政首都「プトラジャヤ」が誕生し、そこで働く人たちの移住を推進しました。現在約10万人の人口を移住させたプトラジャヤ計画の方法と行政都市だけにとどまらず観光地としても発展した街を訪れ、人口移住・交通渋滞など調査してみましょう。



美しいピンクモスク



首相官邸



クアラルンプールの交通渋滞



CO2排出量削減への取り組み



自分たちが暮らす街で「街おこし」を企画してみよう

住民が気軽に参加でき、遠くの人がわざわざ足を運んでくれるような面白い体験型

自分たちができるSDGsの取り組みを考える（スクールアクションプラン例）



11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を

- ・ 地元の工芸品や産物をめぐる散策マップを多言語で作る「文化や伝統の継承」活動をする
- ・ 地元のインスタ映えスポットをめぐる場所とキーワードにしたい#のワードを決めSNSで発信をしていく(若者が訪問し、地域活性につながる)
- ・ 私たちの学校の未来の為に、国内外の子供、親世代に向けた“私たちの楽しいスクールライフ”で学生誘致活動をする(人口増加に向けた活動)



✓ 2050年の日本は、人口の70%が都市部に暮らしている統計

- ・ 人口が増えた都市の問題
 - 排気ガス、交通問題、水の汚染、住宅費高騰、介護施設不足
- ・ 人口が減った都市の問題
 - 後継者不足、病院・商店・学校が減少し利便性が悪くなる



Copyright @ SMI Group

サンプル日程（所要時間調整可能）

09:00	ホテル出発
09:45	官庁街を車窓と下車散策 首相官邸・高等裁判所 *プトラジャヤ開発公社 など
10:45	ピンクモスク入場 ※金曜日は外観のみ
11:15	人口個見学 ※有料でクルーズ乗船可能

服装できをつけること

モスクを入場する際には、特に女性が肌を露出する事は禁じられています。貸し出しマントの利用を避けたい場合はスカーフ、長袖、足が隠れる服装を準備してください。

インフォメーション

移動距離	市内中心部から45分
催行人数	制限なし
催行可能時間・日程	金曜日はピンクモスクの入場不可
催行可能時間・日程	金曜日はピンクモスクの入場不可

"企業進出"をサポートする経済特区サイバージャヤ



ITを新しい産業の柱に引き続きられる街をつくる

先進国を目標に掲げた構想の一環である「マルチメディア・スーパーコリドー(MSC)」構想とは政府指定の情報通信技術(ICT)産業の集積地をつくる計画であり、1998年にMCT構想の中核都市として首都郊外に「サイバージャヤ」という経済特区がつけられました。企業だけでなく、教育機関、住宅・商業施設など、4つのエリアに分かれており、それぞれのエリアが相乗効果を持った都市になっています。



サイバージャヤの街



MSC構想について講義



企業訪問



進出している日本企業



自分たちが出来るスマート化は何があるだろう？

経済産業省も「地方版IoT推進ラボ」を打ち出しており、「人口減少自体を解決」するものではなく、「人口減少状況でもなんとか運営できるまちづくり」を創造していかなくてはならない。

自分たちができるSDGsの取り組みを考える (スクールアクションプラン例)

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを

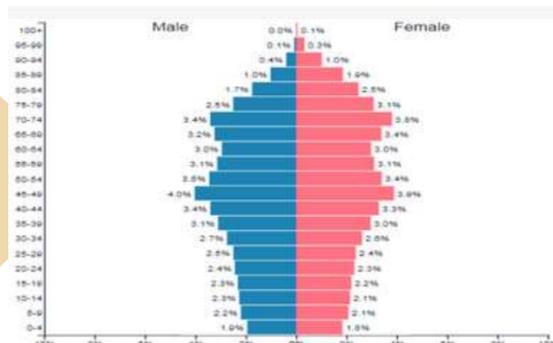
4 質の高い教育をみんなに

- ・自分たちが暮らす街で世代別に"暮らしやすさ"や"将来の不安"などをアンケート調査し、さまざまな世代が安心して暮らせる未来都市をつくる
- ・グループワークなどオンラインを通じて過疎化地域の学校や外出が困難な施設の人たちとの交流を企画する

✓ 日本とマレーシア人口ピラミッド(2020年)

マレーシアの総人口は約3,270万人平均年齢は29.2才です人口ピラミッドでは、20代~40代の若い年齢層が増える形になっています。

出典:コスモスプラン



サンプル日程 (所要時間調整可能)

09:00	ホテル出発
09:45	サイバージャヤ車窓観光
60-90分	都市開発公社またはスタートアップ支援機関を訪問
	サイバージャヤ地域開発に関する講和
	館内見学
	※マレーシアで活躍する日本人起業家の講和手配も可能です



インフォメーション

- 移動距離: 市内中心部から45分
- 催行人数: 10~50名
- 催行可能時間・日程: 平日 10:00~16:00
- 訪問企業一例: サイバージャヤ開発公社(Cyview社) スタートアップ支援機関(MaGIC)など

植民地時代より受け継がれた西洋とアジアが融合する街、世界文化遺産マラッカ



マラッカが世界文化遺産に選ばれた理由を探る

15世紀マラッカ王国時代から東西貿易の中継地として栄えました。その後ポルトガル、オランダ、イギリスの植民地となり、歴史の背景から各国が残した建築物、教会や寺院とともに、宗教や食文化も長年にわたって受け継がれ、アジアの文化が融合し独特の街並みと文化を生み出した事が認められ、2008年にユネスコ世界文化遺産に登録されました。



セントポール教会



約400年前に作られたオランダ広場



ジョンカーストリート



アートが点在するリバーサイド



「世界遺産」の目的は"人類共通の遺産を守り、歴史や文化を後世に伝える為"

自分たちができるSDGsの取り組みを考える (スクールアクションプラン例)

SDGs 11-4 世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全の努力を強化する

- ・日本にある世界文化遺産について調査し、地域の環境問題などを考えてみる
- ・世界遺産を訪れたら、ゴミを捨てない、汚さない、傷つけない、現地のルールに従う
- ・旅行には"My箸、歯ブラシ、エコバック"を持参する等、あらゆる観光地で旅行者が気軽に出来る取り組みを考える



世界遺産の分類

- ・ **文化遺産** 人によって作り上げられた遺産
例) インドのタージ・マハル、厳島神社など
- ・ **自然遺産** 自然によって作り上げられた遺産
例) タンザニアのキリマンジャロ公園、屋久島など
- ・ **複合遺産** 文化遺産と自然遺産の両要素を持った遺産
例) ペルーのマチュピチュなど

ユネスコからのメッセージ

遺産は、私たちが祖先から受け継いできたものです。私たちの代で絶やすことなく次の世代に伝えていくために、きちんと保存していくことが私たちの責任です。遺産を守ることは、私たちが未来を築いていく上でも大切なことなのです。

サンプル日程 (所要時間調整可能)

08:00	ホテル出発
10:00	セントポール教会
	スタダイズ・オランダ広場
	旧市街地・ヒーレン通り、ハーモニー通り
	ジョンカーストリート自由散策
12:00	昼食
※希望制	水上モスク・外観のみ
17:00	KL市内

インフォメーション

- ご案内 マラッカで宿泊もおすすめです
- 催行人数 複数台の場合は回る順序を入れ替えさせていただきます
- 催行時期 特にありませんが、週末・祝日は大変込み合います

優先順位はリデュース"3R体験センターFIKS"



マレーシアにおけるゴミ処理の現状とは

1970年以降目覚ましい経済成長を遂げ、マレーシアでは各地で都市化が進み、さらに人口増加と都市集中化、生活様式の変化に伴い一般廃棄物が増加しています。産業廃棄物の処理・リサイクル事業は盛んですが国民の"ゴミの分別"への関心は低く、習慣は今だ根づいていないのが現状です。ゴミは埋め立て処理が主流ですが、2019年に国内初のゴミ焼却場が建設され、今後も衛生的な施設を数力所造成する予定となっており、都市ゴミ処理の改善への取り組みがされています。



街中のリサイクルボックス



FIKSセンター外観



リサイクル用品の買い取り



買い取り品の販売所

サンプル日程 (所要時間調整可能)

09:00	ホテル出発
09:45	FIKS到着
30分	FIKSの活動に関する説明
90分	リサイクル品買取所&販売所 リサイクル品を多く利用してキッズ ルームの見学

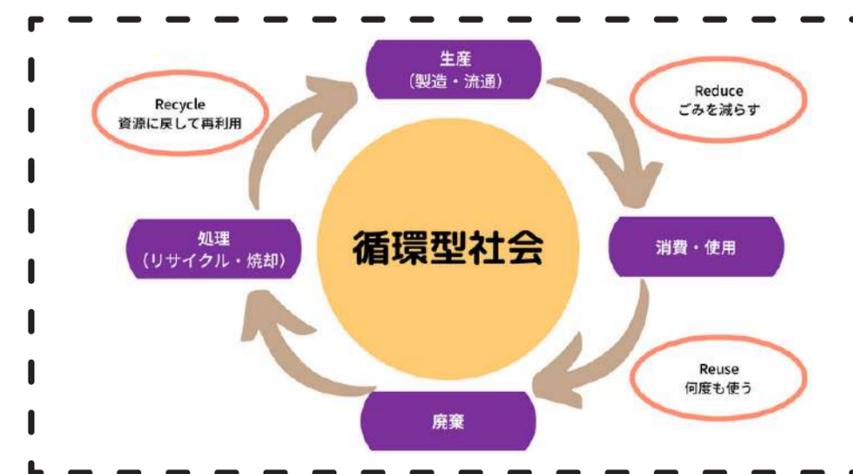


学校だからこそ、みんなで出来る3R活動は何があるだろう

自分たちができるSDGsの取り組みを考える (スクールアクションプラン例)



- ・資源、資源となる容器や包装プラスチックなどの種類をわかりやすく絵や写真で表現したものをゴミ箱の近くに貼る
- ・使わなくなったスマホの捨て方を校内で掲示してみる
- ・着なくなった服や使わなくなった運動道具、使すいかけのノートなどリユースできるように投函ボックスを校内に作る



FIKSのビジョン・ミッション



3Rに関する教育センターになること



3Rを実行する地域社会(コミュニティ)をつくること



地域住民の生活の質の向上に努めること

インフォメーション

移動距離 市内中心部から45分
 催行人数 10名以上~100名まで (交代制)
 催行可能時間・日程 月-土 09:00~16:00まで (日曜祝日は休館)
 ※FIKSは 都市の一般廃棄物の収集、運搬を委託されている民間企業が運営するOne Stop Education施設です



地球の肺と呼ばれる森林をどのようにして守るか？森林研究所 FRIM

管理されなくなった人口林が、森林の荒廃や「緑の砂漠」という問題を起しています

アマゾンやアフリカのジャングルより古い世界最古の原始林がクアラルンプール郊外に存在します。そこで動植物の生態や森林資源保護の研究を行っている世界の熱帯林業研究の主要機関のひとつであるマレーシア森林研究所（FRIM：フリム）は世界中の研究者が注目しています。現在「地球の肺」である森林が木材収奪や農園開発による火災、地球温暖化により熱帯地域を中心に森林破壊が進んでいます。中でも日本を含む国々への輸出目的による伐採は深刻な森林破壊の主な原因となっています。



世界最古の原始林



レンジャーとトレッキング



トレッキング



※スカイウォークは別料金



「緑の砂漠をつくらない」森林を守るために私たちが出来る事はなんだろう？

過去40年以上、日本の森林面積は大きな増減はなく国土の約70%を占めています。しかしその中の約40%が放置された人口林です。

自分たちができるSDGsの取り組みを考える（スクールアクションプラン例）



- ・身近な場所で行われている森林保護活動に参加する
- ・今まで気に留めていなかった国際的な森林認証マークの意味を周知するために校内にポスターを貼る（例：FSC認証、PEFC認証）



サンプル日程（所要時間調整可能）

09:00	ホテル出発
09:45	FRIM到着
20分	レンジャーからレクチャー
60分	トレッキング
11:30	出発

ネーチャーガイド

トレッキング中、20-25人に対して1名のネーチャーガイド(英語)が同行して、説明を行います

インフォメーション

移動距離 市内中心地から車で約45分

催行人数 人数制限なし

催行可能時間・日程 08:30～17:30（平日のみ）
※スカイウォークは午前中のみ、金土日祝不可

✓ 認証マークを知ること実践できるサステナブルな取り組み



FSC (森林管理協議会)



PSPO (持続可能なパーム油)



RA (持続可能な農業)

マレーシア最大の観光農園セランゴールフルーツバレー



マレーシア最大級の農園で南国フルーツや農業を知ろう

クアラルンプールから車で北に1時間、セランゴール州のラワン近くにあるセランゴールフルーツバレーは東京ドーム約200個分程の広大な敷地にさまざまな果樹園や畑、施設が点在するマレーシア最大級の観光農園です。フルーツの王様ドリアン、スターフルーツ、ジャックフルーツなど南国フルーツが20種類40品目のほか野菜も栽培されています。日本では見られない南国ならではのフルーツの生態を見て・触って・味わって、他にもさまざまな体験が可能なスポットです。（収穫時期により見れるフルーツは異なります）



施設



園内で利用できるトラム



フルーツ農園



ランチ一例



日本の農業の課題解決に何が出来るだろうか？

農業と環境・農業と労働・農業と生物多様性 など気になる視点で考えてみる

自分たちができるSDGsの取り組みを考える（スクールアクションプラン例）

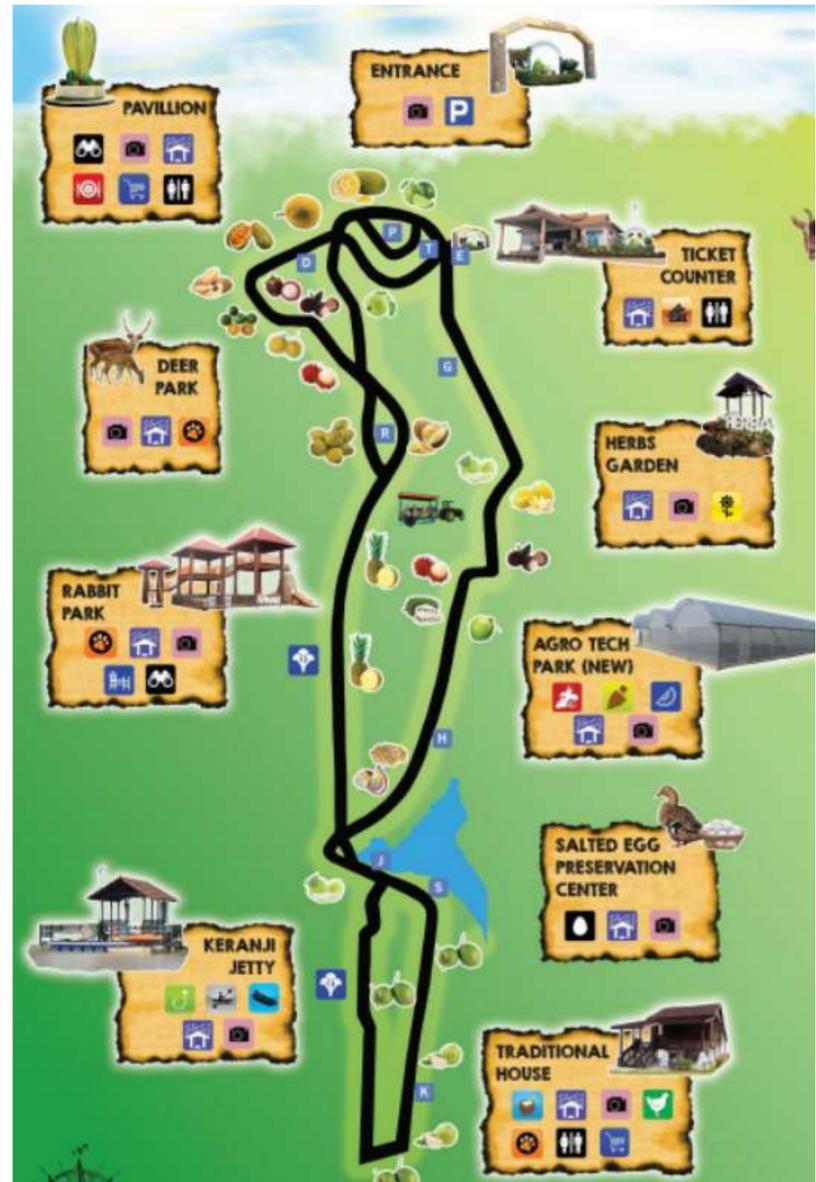


- ・省エネルギー型の食物管理に取り組んでみる
- ・スマート農業を調査し、未来の働き手を想像する



デジタル社会の今日、農業を知る機会が少なくなっていますが、農業に対して正しい理解と、興味や関心をもってもらえる体験を楽しんでいただけます。

園内マップ（所要時間調整可能）



インフォメーション

移動距離 市内中心地から車で約1時間～1時間半
 催行人数 制限なし
 催行可能時間・日程 0900-1400, 金曜日クローズ



ゴムの樹液採取体験

イギリス植民地時代に始まった天然ゴムの栽培でマレーシアは世界最大の天然ゴムの生産国になりました。施設ではゴムの木から樹液採取体験が可能。白い樹液は手で触っているとよく知るゴムの感触に変わる珍しい体験が可能です。（有料・事前予約が必要です）



プラントティッシュカルチャー

健康な植物の組織を取り出し、培養土に入れて密封します。必要な栄養素や水など人工的に培養条件の調整ができた土壌に入れ、植物が十分に育つと土壌に植え替える工程を体験できます。（有料・事前予約が必要です）

失われつつあるマングローブを守ろうKNSP自然公園

マングローブの生態を知る

1987年に開園したクアラセランゴール自然公園は熱帯雨林とマングローブ林に分かれ、野鳥など自然動物の見学や、マングローブの苗植え、植林、清掃活動などの環境プログラムを行う事ができます。ナチュラリストから、自然との環境の相互作用、経済の持続可能性への影響に関すること、マレーシア及び東南アジア一帯における自然状況などの講和を受けることができます。



公園の施設



公園内に棲息する野生動物



マングローブ植林



マングローブの苗植え



マングローブの植林活動がなぜ必要なのか？

自分たちができるSDGsの取り組みを考える (スクールアクションプラン例)



- ・「誰かに伝える」
マングローブが破壊される事で起こる災害や影響を想像し、世界の活動を調査する
- ・「環境を意識した学校の緑化運動をする」
肥料の使用は最小限にし、有害な殺虫剤、農薬の使用は控える
雨水を貯めて水やりを利用する



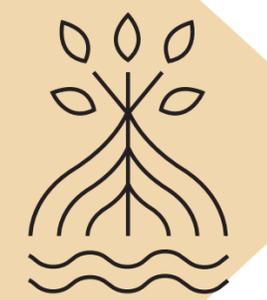
サンプル日程 (所要時間調整可能)

08:00	ホテル出発
09:30	施設内でマングローブ生態に関するセミナー
10:00	マングローブツアー
11:00	植林体験 (1人1本)
11:30~ 12:00頃	出発

マングローブの語源は、マレー語
マングローブの語源は、マレー語で潮間帯に生育する樹木の総称を表す“Mangi-Mangi (マンギ・マンギ)”と、英語で小さい森を表す“Grove (グローブ)”との合成語となり、マレーシアにはなじみが深い言葉です。

世界マングローブ分布図

マレーシア国内のマングローブは57万5,000ヘクタールあり、世界で発見されているマングローブの約90%の種類があるといわれています。



インフォメーション

移動距離 市内中心地から車で1時間半
催行人数 1回につき80名、午前午後入替可能
催行可能時間・日程 祝日

安心と安全だけではない、自然と人間をつなぐGKオーガニックファーム



住み続けられる街づくりを目指して

オーガニック商品が生活に浸透している現在、あらためてSDGs目線でオーガニックを考えてみましょう。「オーガニック」は商品の製造だけでなく、工程に関わるすべての人、動植物、微生物等の小さな命、次世代の新しい命や自然環境それらの公正な関係や生態系のバランスに沿った技術や長期的活動を目指しています。豊かな土壌と人と自然が繋がるオーガニック、その基準である土壌は今、地球温暖化や都市化、栄養枯渇や汚染によって世界的に土壌の劣化が進んでいます。



オーガニックファーム



オーガニックと環境を学ぶ



自然の環境で育つ野菜



オーガニックファーム



日常で出来るオーガニックライフは何から始められるだろう？

自分たちが出来るSDGsの取り組みを考える（スクールアクションプラン例）



- ・買い物時に認証マークの種類や“有機”の表示を意識して確認していく
- ・オーガニック製品に取り組んでいる農園を訪れて、旬の味を楽しむ



サンプル日程（所要時間：3～4時間）

09:00	ホテル出発
10:00	GKファーム到着
	オリエンテーション
	“はだし”で、園内散策しながら学習
60分	酵素ドリンク作り見学と試飲
11:30	オーガニックブッフェランチ

認証マークを知ることで実践できる
サステナブルな取り組み



少なくとも2年以上（作物により3年以上）禁止農薬や化学肥料を使用していない土壌で育てられていることが前提としてあります。

✓ GKファーム3つのポリシー

- ・ No Outside Compost (外部肥料を使わない)
- ・ No Green House or Planting House (温室を使わない)
- ・ No Pest but Insects (虫を殺さない)

インフォメーション

移動距離 市内中心部から1時間
 催行人数 10～50名
 催行可能時間・日程 完全予約制のみの受け入れ

クリスマスツリーのように光輝くセランゴール川蛍鑑賞



美しい蛍の光を守り続ける

クアラルンプールから北西へ2時間のところにある小さな沿岸の村。この村に流れるセランゴール川で、支流に生息するたくさんの蛍が美しい光の舞う感動の時間を与えてくれます。淡い光に照らし出される川辺の木々は「真夏のクリスマスツリー」とも言われ、必見の観光スポットです。この美しい光景をこの先も楽しむために、船はサンパンや電動グラスファイバーボートを使用し、空気・水への汚染や騒音を減らし、蛍の自然生息地を保護する取り組みがされています。



港



螢鑑賞へ向かうボート



光を放つ蛍



夕食は海鮮中華

サンプル日程（所要時間5～5.5時間）

16:30	ホテル出発
18:00	夕食（中華海鮮）
19:30	螢観賞
21:30	ホテル到着



ホテルの飛び交う街にするには、何ができるだろうか？

自分たちができるSDGsの取り組みを考える（スクールアクションプラン例）



- ・「地域の河川環境ボランティア活動」
自分たちの地域の環境がどのような状態かを調査し、蛍が生息する為のロードマップを作成する
- ・「食品ロスの現状を学校ベースで考えてみる」
食べ残しなどの食品ゴミを、肥料として有効活用する取り組み

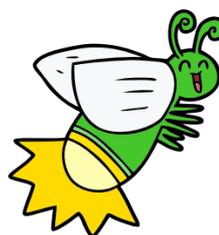


服装できをつけること

マングローブは湿地帯なので、必ず蚊がいます。伝染病などリスクもあるので、出来るだけ肌を出さない服装おすすめします。

マングローブの語源は、マレー語

マングローブの語源は、マレー語で潮間帯に生育する樹木の総称を表す“Mangi-Mangi（マンギ・マンギ）”と、英語で小さい森を表す“Grove（グローブ）”との合成語となり、マレーシアにはなじみが深い言葉です。



イーグル鑑賞の追加手配が可能

市内出発を早め、夕食前にマングローブクルーズとわしの鑑賞に出かける事も可能です。マングローブの生態と周辺で生息する生き物への役割を観察する事ができます。

インフォメーション

移動距離	市内中心部から1時間～1時間半
催行人数	バス2台以上の場合にはボートの待ち時間に時間差がでます
催行可能時間・日程	祝日は大変こみあいます

大型複合企業での体験プログラムと講和「サンウェイグループ」



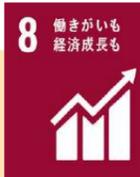
サンウェイシティは「住居・商業・教育・医療・娯楽」をテーマに取り込んだマレーシア初の総合独立タウンシップ。近年ではサンウェイグループは国連とパートナーシップを結び、SDGsの活動に参画するなど持続可能な開発を目指しています。※サンウェイ部グループのホテルに1泊以上の宿泊が条件となります。

大型リゾートホテル視察



サンウェイが誇る3つの大型ホテルで、通常見ることができないホテル内の施設を視察・体験し、ホテルサービスへの理解を深める事を目的としたツアーです。実際に現場で働く人と交流ができるのがポイントです。

さまざまなホテル業務を実際に視察して学ぶ、ホテル&ホスピタリティーを学ぶ学生にお勧めです。



サンウェイホテルでハウスキーピング体験

わずかな時間で人が使った気配をなくすことが求められ、素早さとテクニックが必要とされます。他にも備品チェックや品質管理など、客室はホテルの印象が左右されるため、常にご利用されるお客様が気持ちよく過ごせるよう安定的な仕事が求められます。



ホテルバックヤード視察



通常、立ち入ることができない従業員エリアを視察します。さまざまな言語・文化・宗教が存在するマレーシアで、様々な人種の従業員を抱えるホテルはどのように対応しているのでしょうか。お客様だけでなく従業員の国際化について学べます。

サンウェイ医療センター視察・体験



1999年設立された同センターはオーストラリアの医療基準に準ずる私立病院です。国内の医療市場の拡大に伴い、いち早く国際基準を意識し更なる拡張を目指し、新たな施設も建設。数多くの病室と専門センターが入った施設も完成しました。

サンウェイ大学看護学部体験

サンウェイ大学看護学部では専門的な知識と人への思いやりをもった人材の育成を目的としています。教育制度も整っており、経験豊かな看護師と専門スキルを持つ看護師両方から指導を受けられ、卒業後はサンウェイ医療センターへの就職など手厚い支援が約束されています。



ハラール講話



イスラム法に則って日々の暮らしを行っているイスラム教徒にとって、国の発展や輸入品により購入できる商品を区別できる必要が出てきました。国が事前に確認、承認する制度があります。



SDGs講習



サンウェイグループでは最大企業の社会的責任として、グループをあげて国内および世界中におけるさまざまな問題に目を向け、SDGsに積極的に取り組んでいくことを使命としています。中でも教育・ヘルスケア分野に力を入れ、多額の教育支援や物資の提供などを行っています。

